特別展「静中動：韓国のスピリットをたどる
ー開かれた陶のアート」関連企画

トーク・イベント

韓国アートの伝統と現代に迫る！

11月6日（日）
13:30~16:00

参加無料
要事前申込

滋賀県立陶芸の森　信楽産業展示館ホール

※当日は、セラミック・アート・マケット開催中のため、
周辺道路および園内が大変混雑いたします。ご注意ください。

「白磁壺」朝鮮時代（17 世紀末 – 18 世紀前半）日本民藝館

本展監修者
東京藝術大学教授

片山まび氏
スペシャルトーク
Prof.Katayama
Special Talk

＋

本展出品作家

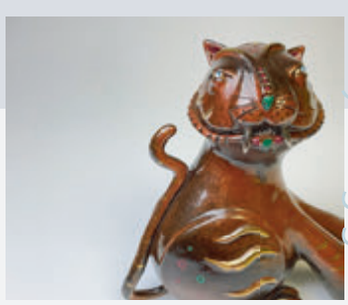
アーティスト トーク
Artist Talk

※都合により、登壇する作家が
変更になる場合もあります。

※申込方法：
①イベント名、②氏名（ふりがな）、③住所、④電話番号を記入の上、
下記のいずれかの方法でお申込みください。

電話 0748.83.0909 /FAX 0748.83.1193
E-mail mori-otoiawase@sccp.jp

Lee Seunghee



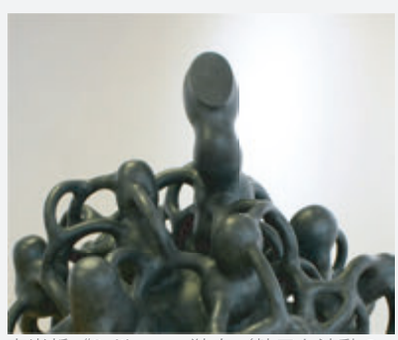
Ha Myoung goo

河明求《Happy Tiger》2021, 個人蔵

Yoon Hojun

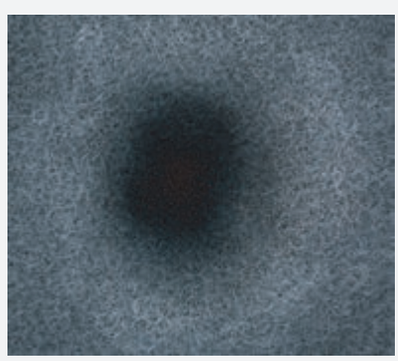
尹 豪浚《青磁象嵌牡丹菊花文瓜形瓶と'我'（部分）》2019, 個人蔵

李承熙《Tao_Kyoto (13)》2018, 個人蔵



Hyun Sangchul

玄尚哲《Soliloquy–独白（粒子と波動の二重性）/ 部分》2020, 個人蔵



Bae Sangsun

裵相順《Five senses 5(部分)》2022, 個人蔵

滋賀県立 陶芸の森 陶芸館

新型コロナウイルス感染症の状況により、予定の変更もしくは中止する場合があります。最新の情報は、当館のウェブサイトにてご確認ください。